

THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

ロータリー：変化をもたらす



少年・少女の夢再び

Rotary : Making a Difference

RI 会長 イアン H.S. ライズリー

2017~2018

富津中央RC会長 石渡 鋼

国際ロータリー 第2790地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

No.2501 第10回例会 2017. 9. 21 晴

点 鐘：石渡 鋼 会長

進 行：栗原典子 SAA

ソング：我らの生業

お客様：木更津RC会長 重城敬子 様

〃 幹事 藤平貞順 様

〃 会員 能城京子 様

〃 会員 後藤良子 様

会長挨拶

富津中央RC 石渡 鋼 会長



皆さんこんにちは。今日も例会にお出かけいただき有難う御座います。先々週の公式訪問にはご協力頂き感謝申し上げます。あれから休会を挟んでの2週間、会長職も暫しの休みということで、リラックスさせてもらいましたが、この間に国内ではいろいろのことが有りました。

15日でしたか、北朝鮮からの飛翔物体が再び北海道方面を通過し「Jアラート」システムつまり空襲警報が発令されたとか、また台風18号には日本中が騒がされましたが当地には被害なく過ぎました。

そして忘れてはならない出来事、そうです野球で広島カープがリーグ優勝しました。当クラブには熱心なカープファンが2人いますのでニコニコが期待できて当クラブにとっても嬉しいことです。巨人ファンにはお気の毒様です。

さて本日はメイクアップに木更津クラブより重城会長さん始め3名の方が来られております。全員女性会員ということで、会場に入る我がクラブ諸氏の目つきが「おやー・・・」といつもと違うのを見逃しませんでした。ビジターの皆さんには台湾式の紹介をもって歓迎のことばと致します。

幹事報告

平野安照 幹事



1. 情報研修会の開催について

日 時:2017. 10. 28(土) 受付13:30

点鐘:14:00 終了:17:00

場 所:オークラアカデミアホール

出席者:石渡、平野、小野副研修リーダー

〒293-0043 富津市岩瀬 841-3

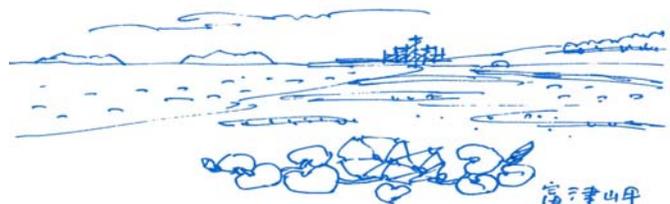
いち川旅館 Ichikawa ryokan

841-3 Iwase Futtsu-shi Chiba-ken,

Tel. 0439-65-0177 Fax. 0439-65-0178

URL <http://www.futtsuchuo-rotary.org>

Mail home@futtsuchuo-rotary.org



2. 米山奨学委員会より前年度資料受領(回覧)
3. 木更津RC、君津RC、袖ヶ浦RC、木更津東RC
上総RC、富津シティRC、塩山RC、会報回覧
4. 上総RCクラブ活動計画書受領(回覧)
5. 配布物 ガバナー月信9月号、県警だより秋号

ご紹介

山田昌雄 会員



山田会員より、木更津 RC 重城会長の紹介と、吉野地区社会福祉協議会『ふれあいの集い』に、バンド、踊り、ハーモニカ合唱で参加する旨の紹介。

日時:10月1日(日)13時～ 場所:吉野小学校

ご挨拶

木更津RC 重城敬子 会長



皆様こんにちは。

木更津RC会長の重城敬子です。重城病院の副院長として、内科、皮膚科を担当しています。本日は、3人の女性会員と一緒に出席させていただきました。まず、幹事であり「新御堂寺」の住職であり、町おこしのリーダーの藤平貞順、今年7月に入会した、多業種を手がける会社社長の能城京子、そして、薬剤師であり「アクア薬局」のオーナーである後藤良子が参加しております。

私は4～5年前、夫が会長の時、吉川氏と3人でさざ波館に伺った事があります。

2年前には、「いわね潮の香園」の開所式に会員のバンド演奏で会を盛り上げていただきました。

会長の石渡様には、PETSでお会いし、家まで送っていただきました。会員の山田様は、私達の病院の顧問としてなくてはならない存在です。小野会員は、昨年3回木更津RCにガバナー補佐としてお見えくださり、息子の卓話を聞いていただきました。禁煙外来に二人の会員がお見えくださいましたが、成功裡に至らず申し訳なく思っています。

お食事が美味しかった事、週報のプリントが鮮明であったこと、また、志波チャーターメンバーによる卓話がとても興味深く、「政治とロータリーの関係は?」「隣の嫁ととく・・・」が、一同大いに盛り上がり、また、地域の集まりにも参加されているのは凄く思いました。これからもよろしく願いいたします。

卓話

『第 2500 回記念例会』

志波 克 会員



この度目出度く第2500回目の例会を迎え、誠に御同慶の至りであります。ここまでに50年と11ヶ月かかりましたので、年間の平均例会数は約49.1回となります。1年は52週ですので、年に3日しか休会がなかった計算になります。

因みに最近の年間例会数は千葉年度が49回で、あとは大体46、7回です。定款の変更で例会数が減る傾向ですので、次の2500回、つまり5000回目の例会を迎えるのは60年後位でしょう。私より若い方は立ち会える可能性がありますので頑張ってください。

50年誌の関係で偶々、榎本年度から5年前までのクラブ活動記録を見ましたら、「我がクラブの創立と歴史」と題して2回、私が卓話をしておりました。高橋年度と若鍋年度です。

今回は演題は違いますが、題意は同じですので大体同じ話になります。まあ、前の話を覚えている方は居ないと思いますが、宜しくご容赦願います。万一、前の話を知りたいという奇特な方がおりましたら、当クラブのホームページに載っていますので何時でもご覧頂けます。なおホームページには、卓話、結婚・誕生祝一言、等々、クラブ関連の報告以外は全員分載っていますので、何かの折にご利用下さい。

さて、当クラブは50年前に木更津RCを親クラブとして、笠原文雄会長、刈込碩弥幹事のもと大佐和ロータリークラブとして33名の会員でスタートし、10周年を迎えた時、富津中央ロータリークラブと改名し現在に到っています。

いろいろな会や団体は創立時の雰囲気を受け継いでいくと言われますが、当クラブの明るく、オープンな雰囲気はまさに笠原初代会長時代から脈々と受け継がれてきたものです。

そこで今日は笠原文雄初代会長の残された言葉、いわゆる笠原語録の幾つかを紹介して、このクラブを流れる伝統の核心を感じて頂こうと思います。

○まず、5周年誌に次のように書かれています。

「ロータリーとは世界平和運動であり、愛国運動である。大佐和に打ち鳴らされた、ささやかな鐘の音が、世界の平和の声につながり、拡大されて行く事を祈りつつ、いつまでもこの友情を守り育ててゆきたいと思う。」

これはリーダーとしてのロマンとビジョンを述べたものと思います。石渡会長のテーマと何か通じるものを感じさせます。

○次にこれは榎本直前会長が度々引用される言葉ですが、

「ロータリーとは毎週数時間を費やすに足る価値のあるものだろうか？ 10年経っても納得のいく回答は得られないが、何事にも勝る多くの美しき友情を得た！ と誇らかに言える。」

これは10周年記念大会で述べられた言葉です。ロータリーが最重要な目的とする親睦、友情についてさらりと述べています。

○これは出席に関する言葉ですが、「毎週必ずロータリーに出席できるほど暇な人は居ない。しかし、週に一時間位の暇を作れないほど忙しい人も居ない。」

その頃は出席が非常にやかましく、親クラブの木更津RCは100%出席をずっと続けていました。勿論、当子クラブも100%を数年続けていました。そうした時、会員の精神的負担を和らげる為、やむを得ない時は自由に欠席して下さい、しかし、なるべくメイクアップを、と言ってくれたのです。

○当時から職業奉仕については活発な意見の交換があり、我々新米会員には良く理解出来なかったのですが、次のように簡単に話してくれました。

「職業奉仕とは自分の職業を繁盛させる事だ。」

職業を通じて人々に満足を与えればその職業は自ずと繁盛する。つまり繁盛させるには職業で人々を満足させる奉仕が必要で、それが職業奉仕だと言うことです。

○「子孫のために美田を買わず、子孫のために平和を残そう。」また、「……、今赤紙を買い取ろう。」

ご自身軍人として、戦線でご苦労された体験を背景にした言葉です。私はこれを財団、米山に使い、良い成績を上げさせて頂きました。

○「ロータリーは教わるものではない。体得するもの。」

まことにその通りで、ただただ出席を続けているとロータリアンになっていきます。私の場合は16年目に会長に就任して初めて決議23-34を読み、なんとなく納得したものでした。

○「ロータリーと政治とかけて隣の女房と解く、ここは関心は持っても良いがタッチしてはいけない」

これはロータリーが団体として政治に関与する場合の条件をユーモアを持って必要充分に言い表した句であり、当時の松方ガバナーに激賞されました。

○「鐘よ、永遠に！」

奉仕の理念を奨励しつつ、ロータリーが長く続くよう各自努力を続けましょう、と言うことだと思います。

研修計画『貨幣経済の仕組み』

志波 克 会員

千葉研修リーダーより上記演題の卓話を本日用うようにとの指示を先程頂きました。急でしたので準備不足ですが、最近新聞紙上等でよく見かける「フィンテック」と「ビットコイン」を研修の議題として少し話します。

フィンテックとはファイナンス(財政、金融)とインフォメーション・テクノロジー(IT)を組み合わせた造語です。そしてこのフィンテックが既存の金融機関を脅かす存在として成長するのではないかと注目されています。

一方ビットコインは仮想通貨と呼ばれ、大きくはフィンテックの枠に入りますが、円やドルなどと違って国という管理者を持たず、また紙幣や硬貨のような実体はなく、電子的にのみ記録されています。そして世界共通であるため国内のみならず、国際的な決済、送金等が簡単に安価にできます。

以上 2 点のトピックスを中心に研修を進めたいと思います。

委員会報告

渡辺哲夫 会員



恒例のユニセフサポートゴルフが、鹿野山 GC で10月18日(水)に開催されます。

ニコニコBOX

神子勝美 親睦担当部長

石渡、平野 木更津 RC 綺麗どころをお迎えし
小野恒靖 木更津 RC ご一行様、在職中はお世話になりました。

栗原典子 木更津 RC の皆様をお迎えして

石渡、平野、志波 新米をいただいて
山下、白石、岡田、山田、高島、鈴木、神子
写真をいただいて

榎本、平川 広島カープ優勝、応援よろしく
千葉一利 研修スタート

志波 克 卓話をさせていただきました
高橋裕之 久しぶりに笠原語録を聴いて

合計 19,000円

出席報告

平川恵敏 出席担当部長

区分	会員数	出席	欠席	MUp	出席率
今回	33/31	23	7	1(1)	77.42%
前回	33/32	28	4		87.50%
前々回	32/30	23	7		76.67%

括弧内は出席規定免除者の MUp 内数



上段より、藤原様・能城様・後藤様